

## 改善の方向性

用途・機能	改善案	改善方策	圧縮率
集会施設	◆利用率の低い施設の複合化・集約化	○利用率が低い、又は老朽化が進行している集会施設は、機能が異なる施設との複合化や類似施設との集約化により総量の圧縮を図る。	△39.0%
図書館	◆機能の複合化、近隣自治体との連携・相互利用の拡大 ◆ネットワークシステム等による効率化	○図書館は、高浜小学校に図書機能を移転させ、複合施設とする。 ○専門書は市外の図書館を利用するなど、近隣自治体との連携・相互利用の拡大による効率化を図る。 ○学校図書室をネットワーク化し、情報化等による効率化を図る。	△4.3%
博物館等	◆大規模修繕による長寿命化を図り維持	○地域文化の発信拠点であることから施設の延命化を図り、現行の指定管理を継続し、より効率的かつ市民サービスの向上を目指した管理運営を図る。	0%
スポーツ施設	◆機能の集約化・機能移転での複合化によるスペースの効率的利活用	○重複する機能は、機能の集約化により、総量の圧縮を図る。不足する機能は、民間施設を活用する。 ○老朽化している体育館・武道館等は、学校開放の拡充により、施設を廃止し総量圧縮を図る。	△80.6%
学校施設	◆学校の複合化 ◆災害時の拠点機能の充実	○高浜小学校の施設更新にあわせて、図書館やスポーツ施設の複合化を図る。【モデル事業】 ○災害時の拠点施設として、シャワー室・更衣室・非常用電源装置等の機能充実を図る。	0%
幼稚園	◆認定こども園化を推進	○認定こども園の推進を検討する。	0%
保育園	◆民営化の推進	○保育園の民営化の推進を検討する。	△66.0%
こども園	※全ての施設が民間		0%
子育て支援センター	◆利用率の低い施設との複合化	○施設の更新、大規模修繕を行わないものとし、他施設への機能移転を図る。	△100.0%
幼児・児童施設	◆利用率の低い施設との複合化 ◆民営化	○利用状況の悪い他施設へ機能移転を図る。また、民営化が図れる施設については、民営化の推進を図る。	△34.7%
高齢福祉施設(介護予防拠点)	◆機能の集約化、機能移転による複合化	○介護予防拠点ごとに機能の集約化・複合化による効率化を図る。 ○老朽化した施設の更新時には建替えは行わず、公民館や小中学校等の周辺施設への機能移転を図る。	△9.9%
高齢福祉施設(老人憩の家)	◆機能の集約化、機能移転による複合化	○老人憩の家ごとに集約化・複合化による効率化を図る。 ○老朽化した施設の更新時には建替えは行わず、公民館や小中学校等の周辺施設へ機能移転を図る。	0%
高齢福祉施設(介護サービス)	◆民間事業者との費用負担の調整	○大規模修繕費等の費用負担について民間事業者と協議を行う。	0%
障がい福祉施設	◆機能の集約化、機能移転による複合化	○機能の集約化による効率化を図る。 ○老朽化した施設の更新時には建替えは行わず、他の施設への機能移転を図る。	△100%
保健施設	◆施設の集約化	分割されている施設を集約する。	△100%
庁舎等(窓口)	◆他の公共施設との複合化や保有形態の見直しによる効率化	○老朽化した庁舎の更新時には集会機能等の他の公共施設との複合化や民間施設を賃貸するなどの保有形態の見直しを検討する。	△0%
市営住宅	◆大規模修繕による長寿命化	○大規模修繕等による長寿命化を図る。	△3.1%
計			△9.8%